



高森建第52号

平成20年10月8日

国土交通省道路局長殿

長野県下伊那郡高森町下市田 2183-1

高森町長 熊谷 元尋



今後の道路行政についての意見・提案について(提出)

平成20年9月19日付国道第37号にて依頼の標記につ

いては、別紙のとおり提出します。

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

- * 地方（飯田・下伊那）の道路整備はいまだ十分とは言えず、幹線道路の整備から身近な生活道路や歩道の整備、日常の維持管理に至るまで、地域住民の要望は強いものがあり、さらに自然災害に対応する為に、幹線道路の整備や迂回路の確保、橋梁などの耐震補強も緊急を要する問題であります。又、交通インフラ整備の進展なくして、企業誘致、雇用の確保は困難であり、経済の発展、地方（飯田・下伊那）の発展は有得ません。地方（飯田・下伊那）の生活を守り経済を発展させる観点から、真に必要な道路は、着実に整備すると共に維持管理の推進を強く要望するものであります。
- * 道路特定財源制度については、平成21年度から一般財源化されることが閣議決議されました。
当町においても、地方交付税の削減等により厳しい財政運営を強いられています。こうした中、現在実施中の事業の遅れや、新規事業の凍結、維持管理水準の低下のみならず、行政サービスの低下なども懸念されます。一般財源化されることにより、地方財源に影響を及ぼさないように切に要望します。

〔具体的要望など〕

- ・ 三遠南信道路早期完了
- ・ 国道153号当町区間の、国直轄管理の要望
- ・ 高速道路・〔中日本高速道路（株）〕に関し、騒音・法面及び用地内における除草（草刈）・凍結防止剤（塩カル）による塩害等、住民からの苦情が多く毎年要望していますが、予算が少なく捗りません。路維持管理に係る国からの援助あるいは、予算枠の拡大ができないものでしょうか。又、旧公団から払い下げられた高速道路に架かる橋梁・BOX・側道に付帯する側溝等の老朽化に伴い町道管理費も増大してきています。これらに関する特別枠の補助制度が出来ないものか。強く要望します。
- ・ 厳しい財政状況下、町道の新設改良事業、老朽化に伴う橋梁補修等に係る補助事業での補助率の拡大と予算枠の拡大
- ・ 国・建・町道に係る交通弱者対策（歩道設置・バリアフリー化・信号機設置）の促進